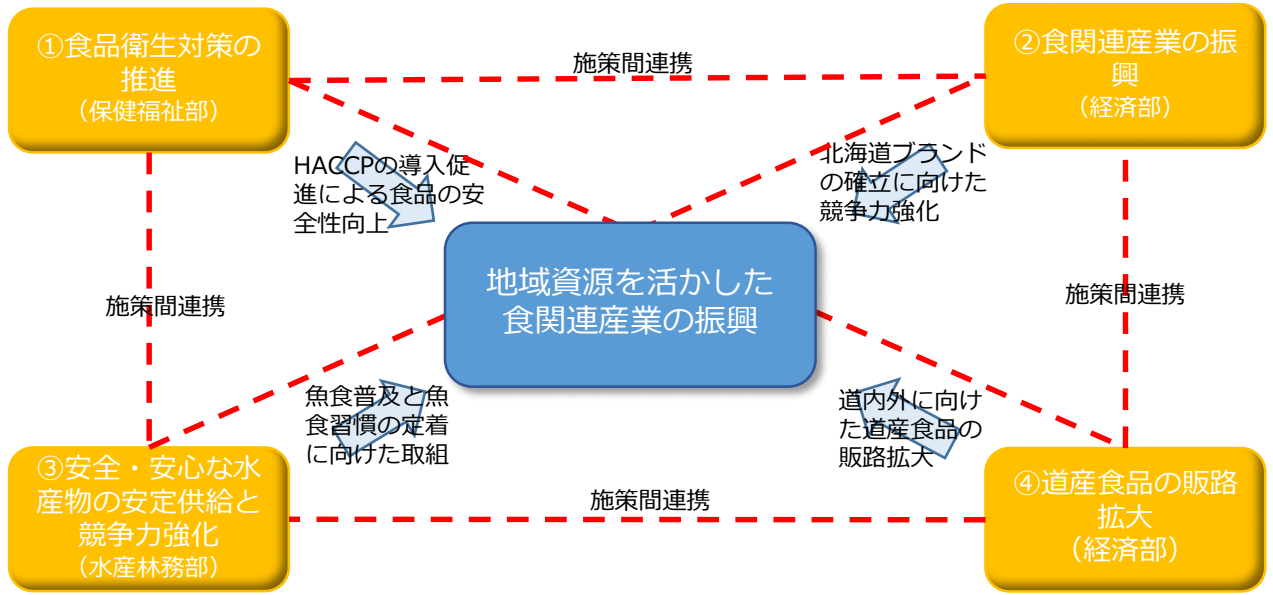


2 分 野：経済・産業  
 (2) 政策の柱：本道の優位性を活かした力強い地域産業の創造  
**B 政策の方向性：地域資源を活かした食関連産業の振興**

**【政策の方向性と施策の関係】**



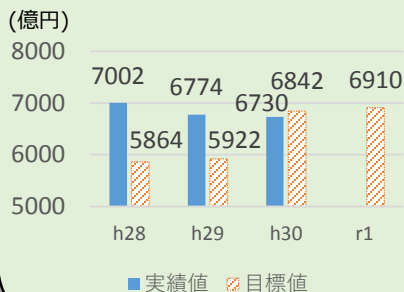
施策名	課題等	主な取組 《内はコロナの影響》	総合評価
①食品衛生対策の推進 (※)	<ul style="list-style-type: none"> <li>食関連産業は、本道経済を支える産業として重要な役割</li> <li>食品への信頼を揺るがす事件・事故の発生を防止する必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食品等事業者へのHACCPの制度化周知、導入促進、技術的支援や人材育成の実施</li> <li>北海道HACCP認証食品のガイドブック作成、配布など消費者等への普及啓発</li> <li>北海道食の輸出拡大戦略推進本部に参画《PRイベントの中止等》</li> </ul>	効果的な取組を検討し引き続き推進
②食関連産業の振興 (※)	<ul style="list-style-type: none"> <li>本道の食品工業は素材提供型の色合いが強く、付加価値額は全国と比較して低い</li> <li>アジアを中心とした海外への販路開拓を進めることが必要</li> <li>食を取り巻く環境変化への対応が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「食クラスター連携協議体」を通じて、道産食品の販路拡大や商品開発を支援</li> <li>地域「ブランド」の創出など、食品製造業の販路拡大及び高付加価値化</li> <li>機能性食品など、今後成長が期待される分野の普及開発を重点的に実施</li> <li>道内ワインの生産者向けに、栽培・醸造技術やマーケティング手法に関する研修等を開催《食クラスター地域フード塾の東京での研修を中止》</li> </ul>	効果的な取組を検討し引き続き推進
③安全・安心な水産物の安定供給と競争力強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>水産物の国内消費は減少傾向にあり、需給バランスの崩れなど、魚価への影響が懸念</li> <li>輸入の増加に伴う国産水産物の消費や魚価への影響が課題</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現地バイヤー等を対象としたPRの実施</li> <li>道産ブランドの普及・拡大</li> <li>魚食の普及</li> <li>資源増大魚種の消費拡大への支援</li> <li>産地市場における衛生管理レベル向上のための指導</li> <li>HACCP認定取得促進のため講習会を開催</li> </ul>	効果的な取組を検討し引き続き推進
④道産食品の販路拡大 (※)	<ul style="list-style-type: none"> <li>本道の食品工業は素材提供型の色合いが強く、付加価値額は全国と比較して低い</li> <li>アジアを中心とした海外への販路開拓を進めることが必要</li> <li>食を取り巻く環境変化への対応が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>包括連携協定を締結している企業等との連携・タイアップにより販路拡大事業を実施</li> <li>「北海道どさんこプラザ」の運営を支援</li> <li>道内企業の販路拡大・物産振興事業に対して補助を実施</li> <li>首都圏において地域の食と観光のPRを実施《商談会、物産展の中止等》</li> </ul>	効果的な取組を検討し引き続き推進

(※) はコロナの影響等があった施策

【施策の詳細については、評価調書をご覧ください】

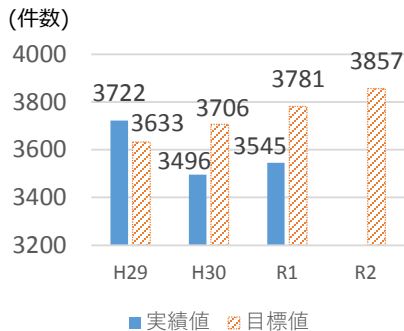
**【総合計画の指標】**

食品工業の付加価値額（億円）（暦年）  
（施策①②③）



近年、目標を達成しているためH30実績値から目標値を引き上げた。引き続き付加価値向上に向けた取組を進める。

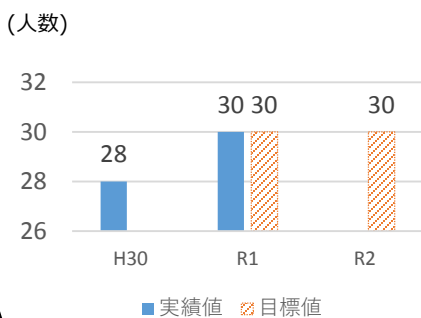
商談会等における国内成約件数（施策④）



目標未達であるが、過去の開催実績や積極的な周知等により、出展企業数、参加バイヤー数が安定しており、成約件数は増加

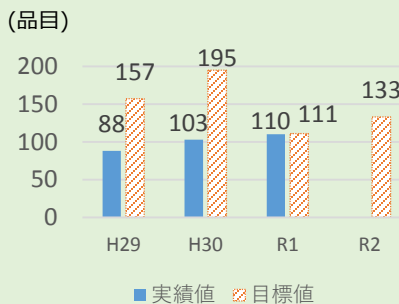
**【関連指標】**

食クラスター地域フード塾修了生（施策②）



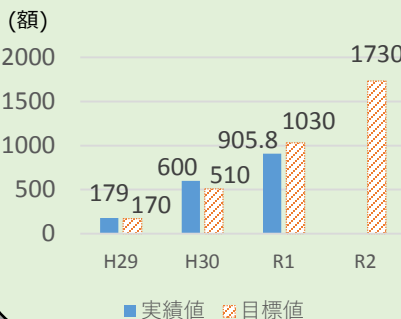
修了生から事業者への周知や、過去実績の評判等により安定して応募があるため、計画どおりに推移している

ヘルシーDo累計認定件数（品目）（施策②）



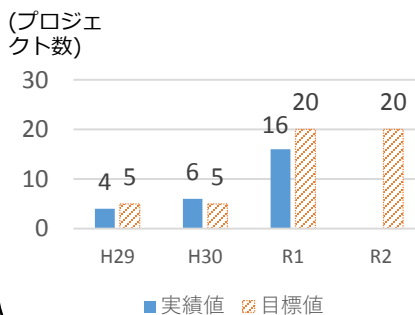
認定に向けた企業からの相談体制を整える等により、目標どおりの認定数を達成している。

特区が関与した食品の輸出額・輸入代替額（施策②）



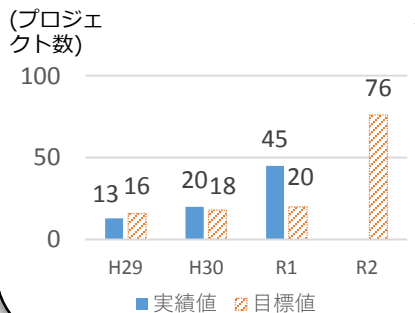
輸出の主力であるホタテ等の水産品の輸出額の大幅な落ち込みが影響し、目標値に未達

企業と一次産業との連携プロジェクト数（施策②）



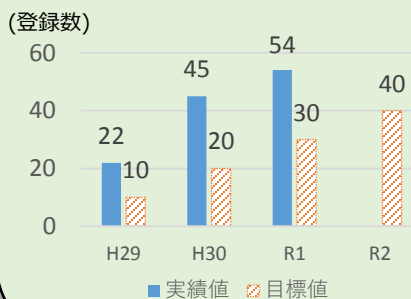
案件候補の段階から既に連携を進めているプロジェクトに対するフォローアップに努めたことにより件数が増加

機能性素材の新規研究開発プロジェクト数（施策②）



研究開発のためのヒト介入試験における被験者について、健康セミナーにおいて被験ボランティアを募集することで、増加を図り、目標達成

輸出に必要な国際認証・登録等数（施策②）



国際認証の取得・登録に向けた研修会の開催するなどのサポートの効果により目標達成